



第17回手づくり 絵はがきコンクール

【応募要項】

概要

紙をリサイクルして作った絵はがきのコンクール

目的

牛乳パックなどから手すきの絵はがきを作る作業を通して、子どもたちが紙のリサイクルを身をもって体験し、紙への関心を高めてもらう。

対象

小学生

募集テーマ

「夏の思い出」

応募条件

牛乳パックなどをほぐして抄いた、はがきサイズの紙を使用します。
筆記具は自由。1人1点。未発表のオリジナル作品限定。

募集期間

2020年7月1日(水)～9月30日(水)

募集部門

団体の部・・・クラス単位、学年単位、学校単位での応募
個人の部・・・個人単位での応募(団体の部で応募された個々の作品も含む)

賞

団体の部：最優秀賞	1団体	賞状、図書カード10万円分
優秀賞	5団体	賞状、図書カード 1万円分
個人の部：最優秀賞	1名	賞状、図書カード 3万円分
優秀賞	12名(各学年2名)	賞状、図書カード 1万円分
特別賞	30名	賞状、図書カード 3千円分

最優秀賞に選ばれた団体、個人の方へは、主催者が現地に行って表彰式を実施します。
表彰式の模様、一部入賞作品は、来年2月発行の週刊文春(広告ページ)に掲載を予定しています。

参加賞

応募者全員にオリジナルノートを進呈
10名以上応募の学校及び団体にも参加賞として3千円の図書カードを進呈※
※1校(団体)につき参加賞はひとつ。同一の団体から複数応募があった場合は、応募枚数が多い先に進呈。

応募方法

ホームページにある応募用紙に必要事項を記入して作品と一緒に郵送ください。

応募宛先

〒134-0085 東京都江戸川区南葛西6-13-6 手づくり絵はがき係

審査

日本製紙連合会 広報委員会

結果発表

日本製紙連合会ホームページに12月中掲載予定です。
※12月中をめどに、参加賞と一緒に作品を返却します。(団体応募の場合は、代表者に返却します。)

【個人情報の取り扱いについて】

お預かりした個人情報は、主催者及び事務局にて厳重に管理し、児童並びに応募責任者(保護者・教諭)への各種連絡、参加賞・賞状・副賞を発送する際に使用させていただきます。また応募作品並びに表彰式の模様は、日本製紙連合会の広告・宣伝のために使用させていただきます場合がございます。その他応募者の同意なしに業務委託先以外の第三者に開示・提供することはありません(法令等により求められた場合を除く)。なお、お預かりしました個人情報は、作品の返送、賞状・副賞、参加賞の発送後、一定期間保管し、破棄させていただきます。

お問い合わせ先:手づくり絵はがきコンクール事務局(日本製紙連合会)

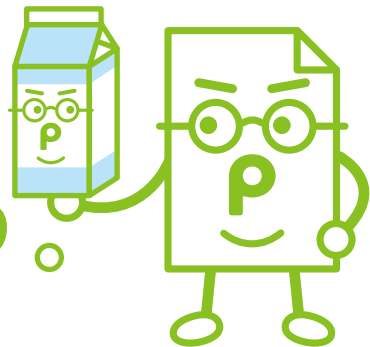
TEL03-3248-4801(平日10時～17時)

ホームページ:<https://www.jpac.gr.jp/>



牛乳パックから ハガキを作ってみよう

大人のひと
いっしょに
挑戦してね!



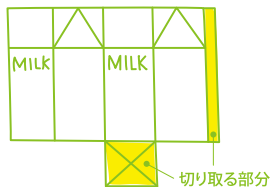
作り方は、ホームページの動画でも見られるよ!

用意するもの

- 牛乳パック ●ハサミ ●水を入れる容器 ●水 ●台所用中性洗剤 (水1ℓに対して小さじ2はいのわり合) ●なべ
- ミキサー ●フォトフレーム×2 (目安: はがきサイズ) ●あみ (あみ戸など) ●両面テープ ●テープ ●下じき
- タオル×2 ●新聞紙 ●アイロン

紙の材料(パルプ液)をつくる

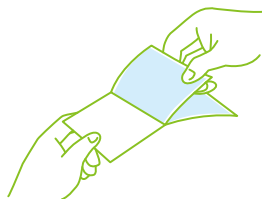
1 牛乳パックをなべに入る大きさに切る。※紙が重なっている部分は取りのぞく。



2 なべに水と中性洗剤を入れて、弱火で30分~1時間にする。火をとめて半日から一晩放置する。※火が使えない場合は、牛乳パックをもんで、洗剤を入れた水に2~3日間つける。



3 牛乳パックの表とうらについているフィルムをはがして、水でよく洗う。

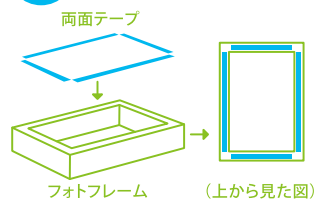


4 牛乳パックを細かくちぎって水を加え、ミキサーに1分ほどかける。※ミキサーがない場合は、ペットボトルにビー玉を入れてふる。

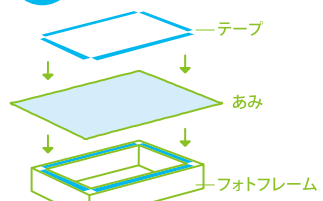


紙すきの道具をつくる

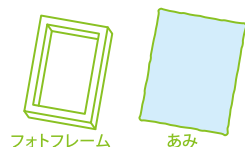
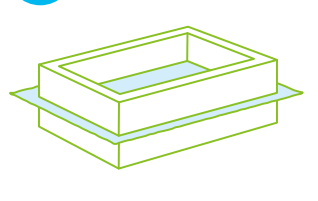
1 1つのフォトフレームの四方に両面テープをはる。



2 あみとフォトフレームをしっかりとつけて、下のわくが完成。



3 もう1つのフォトフレームを上にして完成。

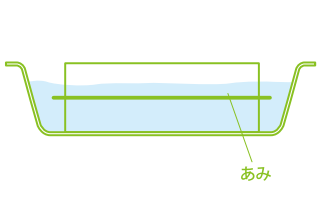


フォトフレームやあみは100円ショップでも売っているよ。

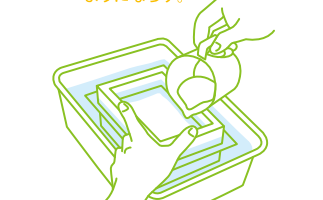


紙をすく

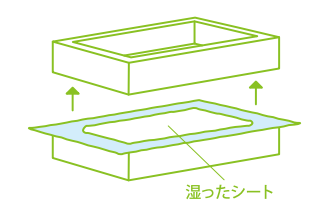
1 容器に紙すきの道具を入れあみがひたるくらいの水を入れる。



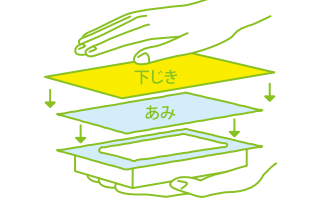
2 紙すきの道具に、あみがかかれるくらいパルプ液を入れる。※わりばしなどでかたよりがないようにならす。



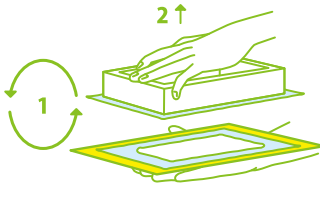
3 紙すきの道具を水からすくいあげて、かたむけて水を切ってから、上のわくをはずす。



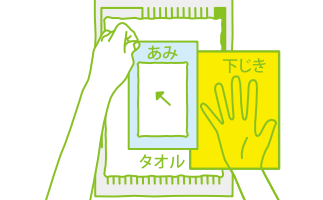
4 湿ったシートの上にあみと下じきを置き、手で下じきを押し、水をしっかりとしぼる。



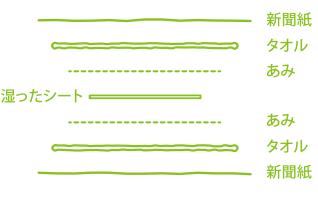
5 手でおさえたまま下じきが下になるようにひっくり返してから、わくを取る。



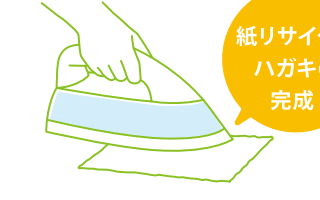
6 新聞紙の上にタオルをのせ、下じきから「湿ったシートがのったあみ」をスライドさせる。



7 その上にあみをのせ、タオル、新聞紙の順番に重ねて上から押して水分をとる。



8 ゆっくりアイロンでかわかす。※アイロンが使えない場合は、重石をのせて自然かんそうでもOK。



紙リサイクル
ハガキの
完成!

・火やアイロンをあつかう時は、ヤケドに注意しましょう。・ミキサーに入れるときは紙を入れすぎないように気をつけましょう。・パルプ液の量が少ないと穴があいてしまうので、注意しましょう。・新聞紙と紙が直接あたらないようにしましょう。・失敗したら、もう一度水のなかに入れるとパルプ液に戻ります。